

居住システム系 建築物仕上科 技能照査の基準の細目

(令和元年度改正)

課程：専門課程

区分	技能照査の基準の細目
系基礎学科	1 日本建築史、西洋建築史及び技術史について知っていること。
	2 コンピュータのハードウェア及びソフトウェアの基礎について知っていること。
	3 建築物及び居住者を取り巻く環境工学について知っていること。
	4 構造力学の基本事項について知っていること。
	5 建築計画の基本的な方法についてよく知っていること。
	6 建築物の構造や構法についてよく知っていること。
	7 建築物に使用される材料について知っていること。
	8 各種建築設備の基本事項について知っていること。
	9 建築物の数量積算の方法について知っていること。
	10 建築の生産体制やその方式について知っていること。
	11 安全衛生についてよく知っていること。
	12 建築基準法と関連法規についてよく知っていること。
系実技基礎	1 工学的な基本測定ができること。
	2 建築製図法により基本的な建築図面の作成ができること。
	3 コンピュータの基本操作ができること。
専攻学科	1 居住施設、商業施設、公共施設等の建築計画の理念と手法について知っていること。
	2 各種の建築構法について知っていること。
	3 建築物に使用される仕上材についてよく知っていること。
	4 建築物に使用される構造材について知っていること。
	5 建築物の仕上げの各種施工法についてよく知っていること。
	6 建築仕上工事の施工計画及び施工管理についてよく知っていること。
	7 建築測量の理論及び方法について知っていること。
	8 建築基礎製図法及び表示法について知っていること。
	9 建築空間の環境について知っていること。
	10 建築生産組織について知っていること。
専攻実技	1 建築仕上材料の実験ができること。
	2 各種建築物の仕上部の設計がよくできること。
	3 建築仕上工事の墨出しができること。
	4 下地の作成及び検査がよくできること。
	5 基礎的な各種建築仕上施工作业ができること。
	6 建築仕上工事の施工計画及び施工管理ができること。
	7 調査測量及び工事測量ができること。
	8 器具及び工具の調整ができること。